



高精度軸芯調整による精密疲労試験

軸芯調整機構を使用した精密な疲労試験が実施できます。

疲労試験機全体の軸芯調整に関する規格に対応

ASTM E1012に対応した高精度の軸芯調整を実施することにより、精密な引張圧縮軸力疲労試験が可能です。

(適応規格)

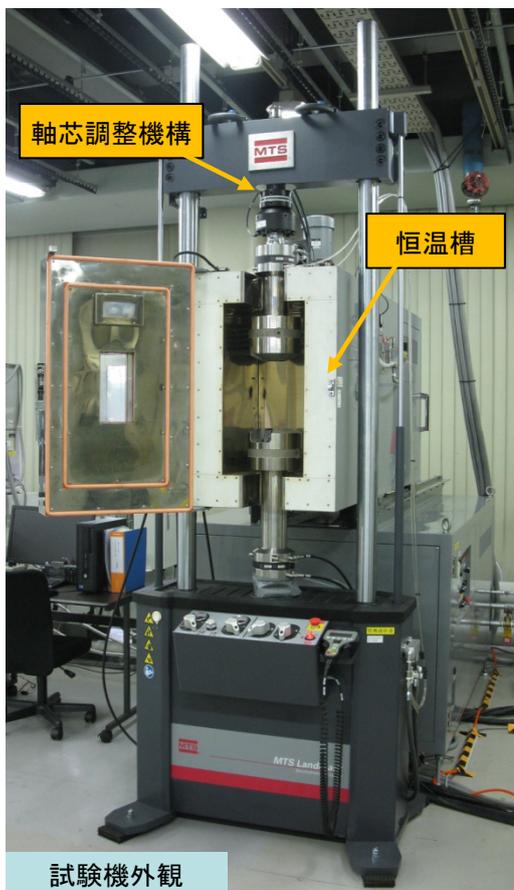
ASTM E1012 : Standard Practice for Verification of Testing Frame and Specimen Alignment Under Tensile and Compressive Axial Force Application

試験機の主な仕様

- 荷重容量 : ±100kN
- 変位 : ±75mm
- 試験温度 : -100°C ~ +250°C (全温度範囲で油圧グリップにより試験片を保持します)
- 試験湿度 : 30%~85% (20°C~85°Cにおいて)
- 適用材料 : 金属材料、高強度樹脂材料
- 試験片形状 : 種々の試験様式・形状に対応可能ですのでお問い合わせください。

試験概要

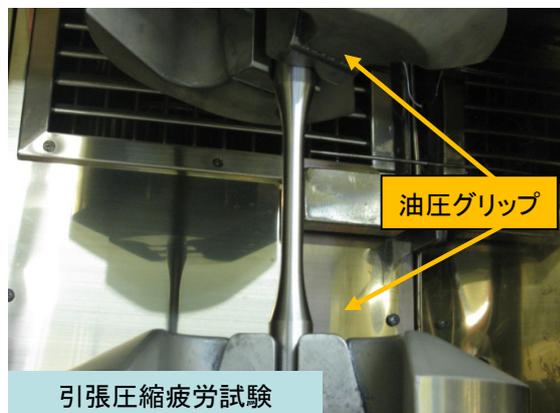
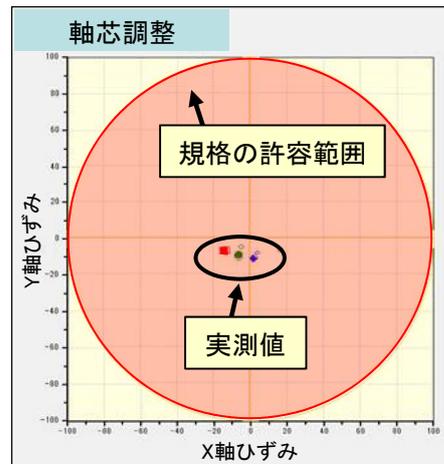
ひずみゲージを貼り付けた検定用丸棒標準試験片でひずみ値を参照しながら軸芯を調整することで、ASTM E1012に規定される軸芯レベルでの疲労試験を行ないます。



試験機外観



丸棒標準試験片



引張圧縮疲労試験



JFE テクノリサーチ 株式会社

<http://www.jfe-tec.co.jp>

0120-643-777

Copyright ©2016 JFE Techno-Research Corporation. All Rights Reserved.
本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい。